

## 【横浜赤レンガ倉庫】創建 110 周年 レンガに刻まれた長い歴史を糧に、次なる未来へ ～横浜赤レンガ倉庫のいまを楽しむ 110 のこと～ 創建 110 周年記念広告・WEB サイトで、特設コンテンツを公開！

横浜赤レンガ倉庫は、1911年に2号館が竣工されてから今年で110周年を迎えます。明治末期から令和に至る長い歴史の中で、その時々時代の背景での役割を全うしながら皆さまと共に歩んで参りました。横浜みなとみらいを代表するシンボルでもある横浜赤レンガ倉庫は、110周年となる今年一年を通じてこれまで支えていただいた全ての皆さまへ感謝をお伝えしつつ、新たな時代に相応しい「文化・商業施設」としてさらに進化し、皆さまの笑顔が集う空間作り・施設運営に向けた活動を推進してまいります。



<横浜赤レンガ倉庫>



<創建 110 周年 記念キービジュアル>

### 横浜赤レンガ倉庫 創建 110 周年 トピックス

#### 【横浜赤レンガ倉庫】創建 110 周年にあたり、皆さまに感謝を込めて

いつも横浜赤レンガ倉庫をご愛顧いただきまして、誠にありがとうございます。これまで横浜赤レンガ倉庫を支えていただいた全ての方へ感謝申し上げます。様々な方が訪れる文化・商業施設として、この時代に110周年という節目を迎えることに改めて身の引き締まる思いです。時代の変化に合わせて進化していく使命感を持って、これからも日々の施設運営に取り組んでまいります。110周年を迎える横浜赤レンガ倉庫の、今後の活動にご期待ください。

#### 創建 110 周年を記念して、「横浜赤レンガ倉庫のいま楽しむ 110 のこと」を公開！

横浜赤レンガ倉庫は110年間、世代を超える多くの方々に、様々なカタチで利用され支えられてきました。そこで本日3月31日の神奈川新聞には、創建110周年を記念した感謝を伝えるメッセージ広告を掲載。また特設WEBサイトでは「横浜赤レンガ倉庫のいまを楽しむ 110 のこと」を公開し、長い歴史を経た横浜赤レンガ倉庫ならではの、皆さまの思い思いの自由な過ごし方をご紹介します。新たな楽しみ方も発見していただけるコンテンツをお届けいたします！

#### 長い歴史の中で得てきたものを糧に、次なる「横浜赤レンガ倉庫」へ

明治末期の1911年に2号館が竣工されてから、様々な役割の変化を経ながら、令和に至る今日まで、横浜のこの地で皆さまにご愛顧いただき、110周年を迎えることができました。地元・県内のみならず全国の皆さま、また多くの海外の方にもご来館いただき、直近では累計来館者数1億人を突破し、横浜の代表的なシンボルとして愛される「文化・商業施設」へと発展してまいりました。

「いつ来ても変わらない、けれども、いつ来ても新しい」をコンセプトに掲げる横浜赤レンガ倉庫では、長い歴史を経た面影を残しながら、今の時代に相応しい「文化・商業施設」のカタチを体現し、皆さまの笑顔の集う空間となるよう、今年一年様々な取り組みを実施してまいります。

<この件に関する一般の方のお問い合わせ先>  
横浜赤レンガ倉庫 2号館 インフォメーション 電話 045-227-2002(代)

## 「横浜赤レンガ倉庫のいまを楽しむ 110 のこと」

※画像はイメージです。  
※掲載内容は予告なく変更になる可能性があります。

世代を超えた多くの方から 110 年間、長らくご愛顧いただいていた感謝を伝えるため、本日 3 月 31 日の神奈川新聞へ、創建 110 周年を記念した感謝を伝えるメッセージ広告を掲載しております。

また特設 WEB サイトでは「横浜赤レンガ倉庫のいまを楽しむ 110 のこと」を公開。長い歴史を経た横浜赤レンガ倉庫ならではの、皆さま思い思いの自由な過ごし方をご紹介します。新たな楽しみ方も発見していただけるコンテンツとなっておりますので、次回ご来館いただく際の過ごし方のヒントとしてお楽しみください。

- 記念広告：2021 年 3 月 31 日付 神奈川新聞
- 特設サイト：<https://www.yokohama-akarenga.jp/110th/>



### 赤レンガを楽しむ110のこと

赤レンガが生まれた長い歴史を糧に、次なる未来へー横浜赤レンガ倉庫のいまを楽しむ110のことー

<110 周年記念広告>

## 【横浜赤レンガ倉庫】110 年の歴史

### ● 赤レンガ倉庫誕生

1911 年：赤レンガ倉庫 2 号倉庫竣工

1913 年：赤レンガ倉庫 1 号倉庫竣工

### ● 関東大震災により 1 号館が半壊、後に耐震工事を実施

1923 年：関東大震災発生、倉庫半壊

1930 年：修復工事終了、再スタート

### ● 終戦後アメリカによる接収が約 10 年続く

1945 年：終戦、アメリカ接収、アメリカ軍港湾司令部として使用

1956 年：接収解除、港湾倉庫として再稼働

### ● 倉庫としての用途廃止。80 年の歴史に幕を下ろす

1970 年：倉庫の保存検討

1989 年：倉庫としての用途廃止、休眠へ

### ● 改修工事後、「文化・商業施設」として生まれ変わる

1994 年：保存のための改修工事が始まる

2002 年：リニューアルオープン



創建時 2 棟[手前 2 号倉庫、奥 1 号倉庫]



1 号倉庫内部（横浜税関新設備写真帖より）



接収・荷役赤煉瓦前



改修前 2 号館通路

## ●文化遺産として数々の賞を受賞

2007年：「近代化産業遺産」に認定

2010年：「ユネスコ文化遺産保全のためのアジア太平洋遺産賞」優秀賞受賞



ユネスコ文化遺産保全のためのアジア太平洋遺産賞

## ●創建 100 周年

2011年：2号館創建 100周年、累計来館者数 5,000万人を突破

2013年：1号館創建 100周年、累計来館者数 6,000万人を突破。

※2019年には、累計来館者数 1億人を突破しました。



創建 100周年を記念した傘文字

## ●創建 110 周年



**2021年：レンガに刻まれた長い歴史を糧に、次なる未来へ。**

### 【横浜赤レンガ倉庫】各種施設のご紹介

当時の倉庫の面影を残し小さなお店が軒を連ねるフロアや四季折々の多彩なイベント。ベイブリッジや大さん橋を一望できる海に面したロケーション。横浜赤レンガ倉庫には、誰もが魅了される魅力があります。ぜひご家族や大切な人と思い出のひとつをお過ごしください。

#### 【ショップ】



横浜赤レンガ倉庫 2号館ではフロアごとに異なるシーンを提供しています。1Fのテーマは「港ヨコハマの心地よいおもてなし」、2Fのテーマは「予感をふくらませる、とっておきのこだわり」。非日常の中で本物の世界を堪能してください。

#### 【カフェ&レストラン】



横浜赤レンガ倉庫では、お気軽にご利用できるフードコートから絶景のロケーションを生かしたムードある店舗まで、様々なシーンでご利用いただくことのできる店舗を豊富に取り揃えています。

#### 【イベント広場】



1号館と2号館を繋ぐイベント広場では、日本におけるオクトーバーフェストの先駆けとなった「横浜オクトーバーフェスト」をはじめ、季節ごとに様々なイベントが催されています。開放感のあるオープンスペースで心ゆくまでお楽しみください。

#### 【モーション・ブルー・ヨコハマ】



開港の地ヨコハマには海外から常に最新の文化が運ばれてきました。中でもジャズは、横浜から日本全国に広まり、横浜はジャズの街としても有名になりました。音楽と多彩な料理、港の夜景など横浜赤レンガ倉庫の魅力を一度に楽しめるモーション・ブルー・ヨコハマ。非日常空間で贅沢なひとときをお楽しみください。

※現在はライブ演奏を休業しております。

#### 【1号館ホール&スペース】



ダンス・演劇・音楽・映像・美術などの多彩な表現と交流を繰り広げ、横浜の魅力ある芸術文化を国内外へ発信している1号館のホール&スペース。多くの人が集い楽しむ賑わいを演出する横浜ならではの美しい空間で寛ぎのひとときをお過ごしください。

#### 【赤レンガパーク】



建物に隣接する赤レンガパーク。海に面した開放的な広場で、港を行き交う船やみなとみらいの景色を眺めたり、芝生に座ってくつろいだり。目の前の桟橋からクルーズ船の船旅もお楽しみいただけます。人の数だけ過ごし方があるこの場所で、どうぞ思い思いの時をお過ごしください。